S A M E G A W A

さめがわ

[広報] 鮫川村広報誌

No. 595
平成15年11月1日発行
NOVEMBER 2003
11

グラフ特集

9・28 県南地方総合防災訓練紙上再現
大地震発生
そのとき村は…



■小特集
やったぞ！ 鮫中・鮫高生

■村の動き
行政改革、はじめの一歩。
村教育長に奥貫洋さん ほか

[表紙写真]
県南地方総合防災訓練（トンネル内事故の救出）の様子





【災害対策本部設置・被害状況報告】
鮫川小校庭に災害対策本部を設置。役場の各課長が現時点での村内の被害状況を統監（村長）に報告する

平成15年度県南地方総合防災訓練は９月28日、村内を会場に繰り広げられました。村消防団員をはじめ、県南地方12市町村などから37機関・団体、総勢1,000人以上が参加し、災害時の迅速な対応について確認し合うとともに、防災への意識を新たにしました。訓練の２日前に十勝沖地震が発生した直後とあって、参加者らは本番さながらの緊張感で訓練に臨んでいました。今月は、防災訓練の模様を紙上で再現します。

グラフ特集

9.28 県南地方総合防災訓練紙上再現

大地震発生 そのとき村は…

県南部直下型地震発生
鮫川で震度6強

訓練は、福島県県南地方振興局、福島県消防協会東白川支部および白河支部、白河地方広域市町村圏消防本部、鮫川村の主催。台風の接近で暴風警報が発令される中、福島県南部で直下型の激しい地震が発生（鮫川震度6強）。村内では家屋の倒壊が多数発生したほか、交通事故、建物火災が発生し延焼拡大、かなりの被害が出た模様―との想定で行われました。

午前八時三十分、鮫川小校庭に災害対策本部を設置し訓練を開始。鮫川小や役場、公民館、保健センター、新宿トンネル、青少年広場などを会場に、初期消火訓練や救出・救急搬送訓練、車両火災訓練、住民による倒壊建物救助訓練、炊き出し訓練、防災ヘリコプターによる林野火災消火訓練などが、約三時間半にわたり次々と繰り広げられました。

各訓練会場には大勢の見物人が訪れ、有事を想定した訓練の様子を真剣な表情で見守っていました。



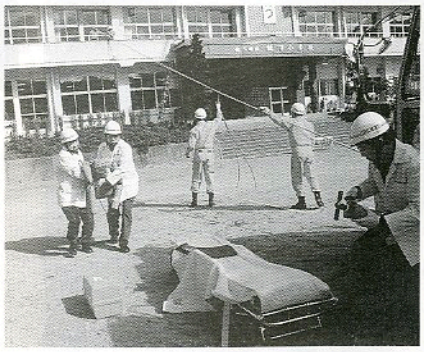
【トンネル内事故の救出・救急搬送訓練】
地震によりトンネル内で乗用車同士が衝突。車内に残された負傷者を救助工作車により救出し、救急車で搬送する



【避難所開設・救護訓練】
保健センターに避難所を開設。村国保診療所の医療スタッフが負傷者の治療、災害弱者の健康診断に当たる



【はしご車による救助訓練】
公民館屋上に避難した職員を救助隊がはしご車で救出。救急隊は応急処置を行い、救護所へ搬送する

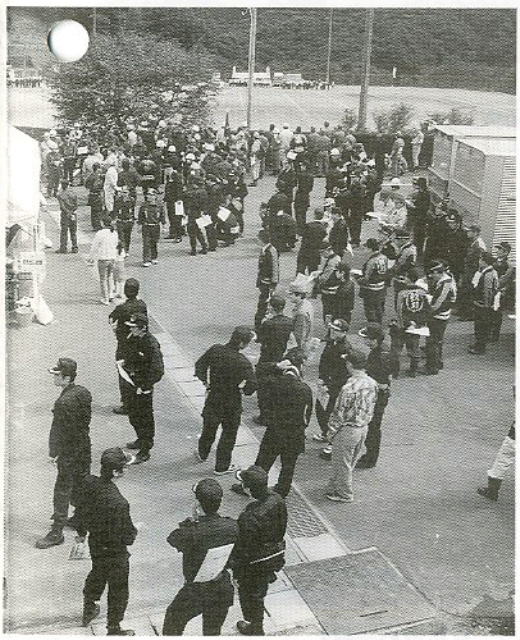


【救出・救急搬送訓練】
地震により鮫川小で火災が発生。校舎に残された人を救助隊が救出し、救急隊が医療機関に搬送する

【住民による初期消火訓練】
倒壊建物から出火。地域住民がバケツリレーや消火器を使った初期消火を行う



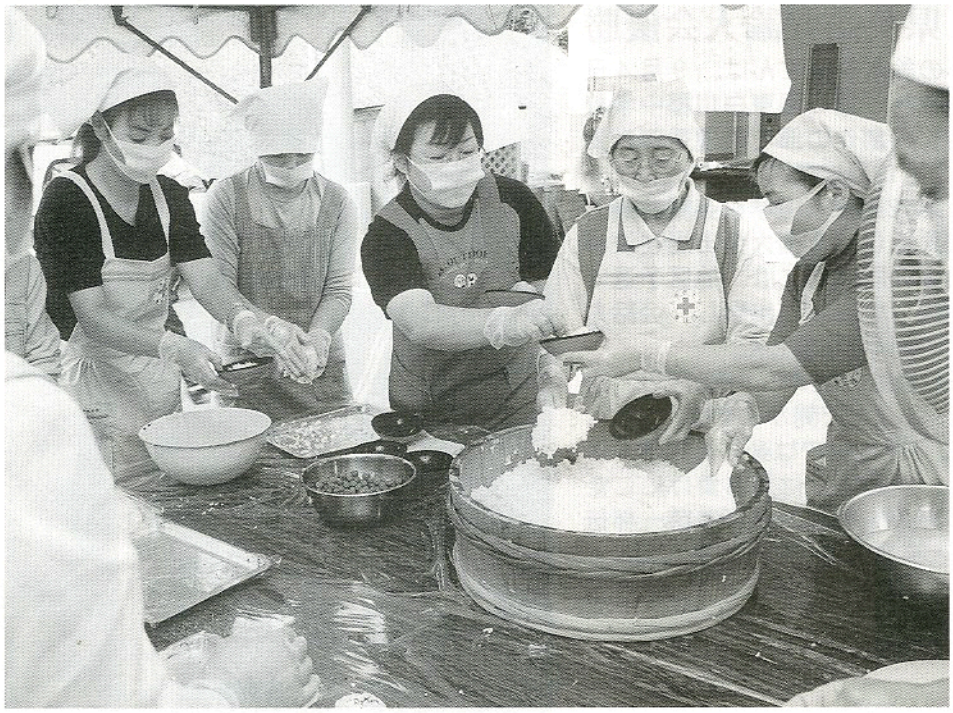
【車両火災訓練】
地震による事故で車両火災が発生。住民から通報を受けた消防署は化学車を出動させ、消火活動を行う



1,000人以上が訓練に参加。万が一の災害に備え、迅速な対処法を確認し合いました

9．28 県南地方総合防災訓練紙上再現

大地震発生
そのとき村は…



【炊き出し訓練】
住民に炊き出し給食を配布するため、赤十字奉仕団、婦人会、自衛隊は応急給食（おにぎり1,000食）を実施する



【林野火災消火訓練】
飛び火により山火事が発生。消防団が小型ポンプとジェットシューターによる消火作業を行うとともに、防災ヘリコプターの出動により空陸一体となった消火活動を行う



防災ヘリコプターの展示は子どもたちに人気。記念撮影をする姿が見られました



真剣な表情で訓練を見守る見物人





県英語弁論大会優勝

鮫川中３年の鈴木美香さんは、９月４日に塙中で開かれた「第５回東白川郡中学校英語弁論大会」の創作の部で最優秀賞を受賞。続いて、９月19日に白河市文化センターで開かれた「第52回県下中学校英語弁論大会」で優勝を果たし、全国大会出場を決めました。県大会の同部門には、地区予選で最優秀賞を受賞した22人が出場し、会話力や表現力などを競い合いました。

なお、全国大会は11月28・29の両日、東京都の読売ホールなどで開かれます。

鈴木さんは、「県大会では楽しく話すことができました。全国大会は勝ち負けにこだわらず、多くの人に自分の思いを精一杯伝えたいです」と笑顔で話してくれました。



鈴木美香さん

鮫川中３年

鮫中野球部



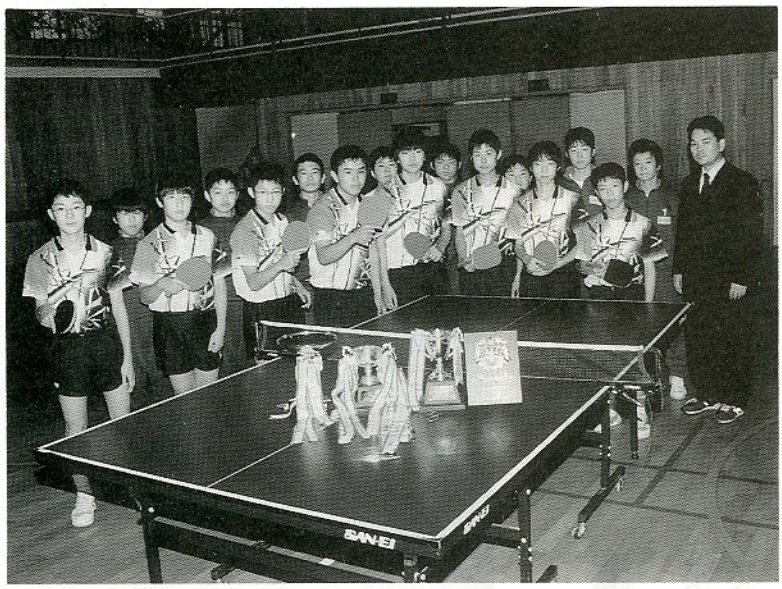
県南大会優勝

鮫川中野球部は、10月11・12の両日、玉川村民グランドで開かれた「平成15年度県南中学校新人軟式野球大会」で堂々の優勝。10月25・26の両日、いわき市の平球場などで開かれた「第10回中学校新人野球福島県大会」に県南代表として出場しました。

県南大会の１回戦は古殿中を相手に４対０の完封勝利。続く準決勝は浅川中を10対８、県大会出場をかけた決勝戦は表郷中を２対１で退けました。なお、県大会は１回戦で県中地区の富田中と対戦し、延長戦の末、惜しくも０対１で初戦突破は果せませんでした。

佐藤和也主将（２年）は、「心を一つにして、常に上位入賞ができるよう練習に励みたいです」と話してくれました。

小特集



県南大会団体・個人優勝

鮫川中卓球部は、10月18日に須賀川市の須賀川アリーナで開かれた「平成15年度県南中学校新人卓球大会」の男子団体で優勝。個人戦では、１年男子の部で小松聡君が優勝。２年男子の部で水野佳佑君が優勝、高木栄作君と大池義尚君が３位に入賞するなど、輝かしい成績を収めました。

同校卓球部は団体戦で須賀川二中、須釜中、須賀川三中を次々と退け、決勝で須賀川一中と対戦し、３勝２敗で勝利を収めました。県大会は11月８日、須賀川アリーナで開かれ、男子団体が県南代表として出場します。

高木栄作主将（２年）は、「チームワークを高め、県大会では上位入賞を目指して頑張ります」と話してくれました。

鮫中卓球部

鮫高野球部

県秋季大会準優勝

県立東白川農商高校鮫川分校野球部は、10月４日から６日まで鹿島町のみちのく鹿島球場で開かれた「第36回福島県高等学校秋季軟式野球大会」で準優勝を果たしました。

同校野球部は初戦、安積高校御舘分校を２対０。続く準決勝では浪江高校津島分校を１対０と、いずれも接戦で勝利を収めました。３年ぶりの秋季大会優勝をかけた決勝戦は強豪の平工業高校と対戦。強力打線を抑えることができず２対13で敗戦しましたが、「鮫川」の名を県下にとどろかせました。

本郷政希主将（２年）は、「打倒平工業。来年夏の県大会では必ず優勝して、東北大会出場を果たしたいです」と力強く話してくれました。



やったぞ！鮫中・鮫高生

このところ、鮫川中学校と東白川農商高校鮫川分校の生徒たちの活躍を知らせる明るい話題が次々と飛び込んできています。今月は、中学・高校生の頑張りに注目し、エネルギーを少しだけ分けてもらいましょう。

自立できる村づくりに向けて

行政改革、はじめの一歩。



課長等会議（９月10日）

地方分権の進展や財政環境の変化などにより、地方自治体を取り巻く環境は、年々厳しさを増しています。

そのような状況の中、今年七月に行われた「合併の賛否を問う住民投票」の結果を受けて、鮫川村・棚倉町・塙町の合併協議が白紙に戻りました。今後は、自立できる村づくりに向けて、行財政改革を早急に進めていかなければなりません。村では、今年八月五日に行財政改革に関する第一回目の課長等会議を開き、今後の進め方について本格的な検討を始めました。

今月は、村の行財政改革に関する取り組みの経過についてお知らせします。

これまでの取り組み

まずは、できることから

行財政改革の第一段階として、旅費・諸手当・事務経費の削減など早期にできることを優先に協議し、できることから取り組むこととしました。

これまでに実施している主な取り組みは次のとおりです。

①旅費の見直し　職員および議会議員の出張旅費について条例を改正し、日当、その他の手当を廃止しました（平成十五年十月一日施行）。これにより、平成十五年度下半期でおよそ五百万円、平成十六年度にはおよそ一千万円の削減が見込まれます。

経過

8月5日　第１回課長等会議
8月11日　第２回課長等会議
8月21日　行財政改革に伴う勉強会（全職員対象）
8月25日～9月1日　行財政改革に対する提言募集（職員対象）
9月10日　第３回課長等会議
9月24日　村議会で、特別職・議員・職員の旅費に関する条例の一部改正可決
9月30日　第４回課長等会議
10月1日　特別職・議員・職員の旅費に関する改正条例施行（日当、その他の手当の廃止）
10月6日　行政改革推進本部設置要綱・行政改革推進本部事務局要綱・行政改革推進本部委員会設置要綱・行政改革推進本部調査検討会要綱施行
10月6日～11月30日　時間外勤務の適正化および縮減のための措置を試行（時間外勤務命令は午後７時まで。ただし、通常事務以外で住民を含む会議・教室は除く）
10月14日　第１回行政改革推進本部事務局会議
10月15日　第１回総務委員会・厚生文教委員会・農林建設委員会
10月24日　第１回幼児教育専門

②時間外勤務の縮減（試行）　超過勤務手当や電気料などの削減のため、十月六日から十一月三十日までの期間、原則として午後七時以降の時間外勤務命令は行わないものとします（住民が参加する会議・教室などは除く）。その結果を踏まえ、さらに検討を重ねていきます。

③特別職給与等の減額　平成十五年一月から十六年三月までの期間、特別職（村長・助役・収入役・教育長）の給料を五％減額しています。これにより、平成十五年度において百五十万円が削減されます。

④議員報酬の減額　議会議員の報酬については、平成十五年四月から十六年三月までの期間、五％の減額を実施しています。これにより、平成十五年度において約四十三万円が削減されます。

⑤管理職手当の減額　課長などの管理職に対し、給料月額の八～一二％を特別調整額として支給していますが、平成十五年四月から十六年三月までの期間、支給額の一〇％を減額しています。これにより、平成十五年度において約九十五万円が削減されます。

⑥その他　出納室長を収入役職務代理者として配置し、当分の間、収入役を置かないこととします。これにより、平成十五年度（九月六日以降）で約六百五十万円、平成十六年度は約千二百万円が削減されます。

その他の取り組み

・ミスコピー用紙の裏面活用（用紙の節約）
・昼休み時間などの消灯（電気料の節約）
・広報お知らせ版「ほっと通信」の活用（用紙の節約、住民の利便性、組長などの負担軽減）

※これらの取り組みについては、従前から実施しています。

これから

効率的な行政の実現へ

第二段階として、事務事業の改善・経費の削減・組織の改廃・職員の削減などに重点をおいた検討を進め、平成十六年度当初から実施する方向で進めていきます。

第三段階として、村民の要望に的確に対応し、信頼される質の高い効率的な行政を実現するため、職員の政策形成能力の向上や意識改革を含めた質的な改革の検討を進めていきます。

人事

村教育長に奥貫洋さん



奥貫洋新教育長

村教育委員会の根本忠義前教育長退任により教育長不在となっていましたが、平成15年10月１日付で新たに奥貫洋さん（棚倉町）が就任しました。任期は平成17年９月30日までです。

奥貫さんは、村議会の同意を得て教育委員に任命され、次いで10月１日に開かれた教育委員会臨時会で教育長に選任されました。また、同日、教育委員長に中井公子さんが再任、委員長職務代理者に坂本忠雄さんが選任されました。

さらに、前教育委員の遠藤幹雄さんの後任として、村議会の同意を得て岡部照夫さん（渡瀬字青生野）が10月１日付で新たに任命されました。

奥貫新教育長は、「鮫川村は、幼稚園、小・中学校の連携が進めやすい環境。その中で、子どもたちが将来にわたって使える豊かな学力、体力・健康づくりの基礎、豊かな心を養う学校教育を進めたい。また、人が輝く村づくりのため、生涯学習の推進に力を注ぎたい」と話しています。

おくぬき・ひろし／昭和17年９月生まれ、61歳。棚倉町在住。福島大学教育学部卒業。昭和46年４月から50年３月まで鮫川中学校教諭として在籍。古殿町立論田小学校校長、塙町立笹原小学校校長、福島県県南教育事務所次長、棚倉町立棚倉小学校校長などを歴任し、平成15年３月退職。好きな言葉は「誠実」。趣味は読書、ゴルフ。

冷害対策

被災農家を支援します

低温・日照不足・長雨などの異常気象の影響で、農作物に大きな被害が出ています。

水稲については、大冷害となった平成五年（作況指数19）ほどではありませんが、坪刈りの結果、村全体の作況指数が「48」となりました。また、農作物の被害額は、水稲、トマト、インゲン、葉タバコ、牧草を合わせて、概算で三億三千七百万円にのぼる見込みです。

村では、八月十九日に農作物等異常気象対策本部を設置し、現地調査や今後の対策などについての検討を重ねてきました。そして、被災農家に対し次の事業を行うとともに、規格外米の全量買い入れ、特別交付税の増額などを関係機関に要請しています。



村議会議員による冷害調査（9月9日）

農業災害対策事業

水稲について被害を受けた農業者の負担の軽減と再生産の確保を図るため、次の事業を行います。

稲わら総合利用緊急対策事業

内容　稲わらの水田へのすき込み、堆肥化による土作り、家畜の飼料や敷料などへの有効利用をする農家に対し補助金を交付します。

事業主体　▼農業協同組合▼三戸以上の農家で組織する農家集団（代表者、組織および運営に関する規約などが定められている集団）

対象水田　本村農業者が本村で水稲を作付けしている農業共済引き受け水田

補助金額　刈り取りなどの経費のうち、十アール当たり五千円

事業実施期間　平成十五年十一月末日まで

優良種子供給対策事業

内容　水稲について被害を受けた農業者の負担の軽減と再生産に必要な優良種子の確保を図るため補助金を交付します。

事業主体　指定種子取扱業者

事業の対象　本村の被災農家が指定種子取扱業者から購入する次年産用水稲種子で、十アール当たり四キログラムを上限とする。

事業対象経費　種子購入額

補助金額　一キログラム当たりの価格の三分の二以内とし、十円未満を切り捨てた額

事業実施期間　平成十五年十二月～平成十六年三月二十五日

農業共済事業促進対策事業

内容　水稲の被害を受けた農業者に共済金が早期に支払われるよう、事務の円滑化を図るため補助金を交付します。

事業主体　白河地方農業共済組合

その他

①飯米確保対策　作柄の低下に伴い、自家用飯米の確保が難しい農家の方は、集荷業者にご相談ください。

②災害関係の資金貸付　村農林課にお問い合わせください。

■**問い合わせ**　村農林課農政係　☎49-3114

村税等の減免

冷害被災農家の救済対策の一環として、村税の減免条例を制定し、平成十五年度村税の減免措置を実施します。

減免該当要件　▼農作物の減収による損失額が、平年における農作物の収入額の三〇％以上で、前年の合計所得所得金額が一千万円以下であること（この場合、農業共済金を受け取ったときは損失額から控除されます）▼農外所得が四百万円以下であること

対象となる村税等　▼村県民税第三・四期の所得割額のうち、前年の合計所得金額に占める農業所得金額の割合を乗じた額▼国民健康保険税第五・六・七期分のうち、前年の合計所得金額に占める農業所得金額の割合を乗じた額

減免割合　前年の合計所得金額に応じて、減免割合を設定します。

■**問い合わせ**　村総務課税務係　☎49-3111

被災農家経済安定対策事業

収入の減少が見込まれる農家を対象に就労希望者を募集し、「被災農家経済安定対策事業」を実施します。

実施予定事業　村道・林道の支障木および側溝土砂などの除去作業、村有林の保全・保育および管理作業、景勝地の管理作業

事業実施期間　平成十五年十二月～平成十六年三月

就労条件　▼主たる生計が農業で営まれ、冷害により大きく収入が減少した方▼一日八時間、約七日間以上就労できる方（おおむね六十五歳まで）▼賃金は一日七千円程度とします。

■**問い合わせ**　村建設課管理係　☎49-3116

11月9日（日）

衆議院議員総選挙（小選挙区選挙・比例代表選挙）最高裁判所裁判官国民審査

投票時間は午前7時～午後7時

第43回衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査が次により行われます。

■**投票日**　平成15年11月9日（日）

■**投票時間・場所**　午前7時～午後7時・村内8カ所の投票所（鮫川・西野・西山・富田・渡瀬・青生野・戸草・大房）

■**投票できる人**　昭和58年11月10日までに生まれた方で、平成15年7月27日以前から引き続き村内に居住している方

■**不在者投票**　投票日の当日、仕事や旅行などで投票できない方は不在者投票ができます。衆議院議員総選挙の不在者投票は10月28日（火）から11月8日（土）までの期間中、午前8時30分から午後7時まで役場村民ホールで受け付けます。なお、最高裁判所裁判官国民審査の不在者投票は、11月2日（日）から11月8日（土）までです（時間は同じ）。

■**開票**　11月9日（日）午後8時から村公民館で行います。

◎問い合わせ
村選挙管理委員会☎49-3111

1 NEWS

自立の夢、詰まっています

たんぽぽの家で味噌、ドレッシングなどを商品化



味噌やドレッシングなどを作っている鮫川たんぽぽの家の通所者

知的障害者授産施設「鮫川たんぽぽの家」ではこのほど、じゅうねん（エゴマ）などを使った味噌、ドレッシング、こんにゃくを商品化し、注目を集めています。

味噌は「じゅうねん」「いそのか」「しいたけ」、ドレッシングは「和風じゅうねん」「うめ」「フレンチ」、こんにゃくは「じゅうねん」「かぼちゃ」「青のり」のそれぞれ三種類。じゅうねんなど原材料となる作物のほとんどは通所者が栽培しています。

同施設の矢内健太郎指導員は、「栽培、加工、箱詰めから販売まで、すべて通所者がかかわっています。自分たちが育てた作物が商品になることで働く意欲にもつながっています」

詳しくは、鮫川たんぽぽの家（☎49-2022）まで。



商品化した味噌やドレッシング

2 NEWS

迫力ある取組を披露

赤坂西野区ふるさと相撲大会



熱戦が展開された相撲大会

赤坂西野区秋季祭礼の恒例行事「ふるさと相撲大会」は十月五日、名下地内の熊野神社境内で開かれ、迫力ある取組が繰り広げられました。

大会は、飛び三人抜きや五人抜き、横綱の土俵入りや小学生による「ちびっこ相撲」などが次々と披露され、鎮守の森に歓声がこだましていました。

弓取式の大役を務めた高坂正紀さん（赤坂西野字西・22歳）は、「年々力士が少なくなってきて残念。これからも参加して大会を盛り上げていきたい」と力強く話してくれました。

3 NEWS
特産品や観光地をPR
第1回東白川ふれあいフェスタ

東白川四町村の魅力をPRする「東白川ふれあいフェスタ」は九月二十日、塙町の「道の駅はなわ」で開かれました。

東白川イメージアップ連絡協議会（会長＝鮫川村長）の主催で初めての開催。各町村の特産品や農産物が展示即売されたほか、景勝地や観光施設の写真パネルが展示されました。

特設ステージでは、奥州鮫川太鼓保存会の「強滝太鼓」をはじめとする四町村の郷土芸能が披露され、多くの見物客でにぎわいました。

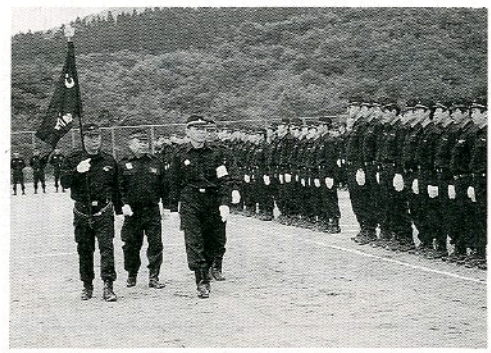

強滝太鼓を披露する奥州鮫川太鼓保存会

4 NEWS
防火の誓い新たに
鮫川村消防団秋季検閲

鮫川村消防団秋季検閲は九月二十八日、県南地方総合防災訓練終了後、青少年広場で行われ、防火の誓いを新たにしました。

無火災祈願の黙とうのあと、統監の大樂村長が「常に機械器具の点検を怠ることなく、さらに消防技術の練磨に努めてほしい」と訓示。続いて、通常点検や中隊訓練、ラッパ隊訓練などが繰り広げられました。

参加した団員らは、機敏な動作で訓練に臨んでいました。


通常点検を受ける団員

5 NEWS
事故のない明るい社会に
交通安全鼓笛パレード

秋の全国交通安全運動期間中の九月二十四日、村交通対策協議会と交通安全協会鮫川支部主催の「交通安全鼓笛パレード」が行われました。

村内の交通関係団体のメンバーらが参加し、横断幕を先頭に赤坂東野字広畑地内の国道三四九号鮫川バイパスをスタート。鮫川小までの約一・五キロ区間を鮫川小児童鼓笛隊の演奏に合わせて行進し、沿道の村民に交通安全を呼びかけました。



鼓笛隊の演奏に合わせてパレードする関係者

6 NEWS
秋を彩る作品ズラリ
盆栽・山野草合同展示会

村文化祭行事のトップを切り、十月十五日から十七日までの三日間、盆栽愛好会・山野草研究会主催の「盆栽・山野草展示会」が村公民館で開かれました。

会員が丹精込めて手入れした盆栽五十一点、色とりどりの山野草八十一点が会場いっぱいに並び、訪れた人たちは秋を彩る見事な作品に見入っていました。

なお、盆栽の部で本郷良光さん（西山）の「五葉松」、山野草の部で小松幸子さん（渡瀬）の「白シャジン」がそれぞれ村長賞に選ばれました。


色とりどりの作品が並んだ展示会

村民の皆さんが作るコーナーです。

みんなのページ

蛭田博子さん

Hiroko HIRUTA

ひるた・ひろこ●昭和８年３月生まれ。渡瀬字福原在住。「じっとしているのが嫌いなんです」と、民謡、詩舞、手芸、山野草など多彩な趣味をこなす。



村民［随想］リレー㊹

親の教えを今でも…

子どものころに、働くこと、努力すること、誠実に生きることを親から教えられました。七十歳を過ぎた今でも、その教えを肝に銘じて過ごしています。農業に精を出し、土と共に暮らした時々を振り返ると、苦しい時代もありました。しかし、わが子が一人前になるまでと自分に言い聞かせながら過ごしてきた日々を思い出すと、健康で良き時代を過ごしてきたと思っています。

今では、若い人たちと一緒に民謡を歌い、詩舞で体を動かし、趣味の時間を大いに楽しんでいます。また、私のもう一つの趣味は古着のリサイクルです。嫁に来るときに持たせてくれた親の心を思うと捨ててしまうのは申し訳なくて、思い出と一緒に蘇らせています。今は、十一月に誕生するひ孫のために長襦袢を利用して夜着を作っています。

これからも家族や友人に支えられながら健康で長生きしたいと思いますが、一つだけ願いがあります。跡取り孫が家に戻ってくることです。孫がいると張り合いが出て、元気になれるような気がします。そして、この村にも若者がたくさん住んで、もっと元気になることを心から願います。

次は、矢吹さつきさん（赤坂西野字岫長）にバトンタッチ！

俳句

葭切の鳴き始めれば昏れ迫る　暁舟
棚田にも小さき二体かかし様　金沢　中井恒峯
赤い蕊こぞりて墓の万珠沙華　山本　朗史
金木犀香りて白河花展くる　矢部　正子
病葉（わくらば）を掃きあつめたる夕まぐれ　鈴木　友蔵
赤に黄に夏を咲ききる大ダリヤ　斉須　信子
苔むせる芭蕉の句碑や赤トンボ　前田　縫子
実のなき稲刈り取る音もかさこそと　小山田清哲
月光にコスモスの舞あでやかな　黒田　寿香
秋めくや時計のバンド変えてみる　山本　恵子
次々と穂稲熱の穂腰折れる　北條素人坂
白鳥の飛来のニュース聞く夕餉　松本　精一
空仰ぐ豊かな稔り願いつつ　小松ハルエ
信濃路に秋冷至る彼岸花　山本五十鈴

短歌

陽の当る出窓に花を出し入れてわれ待つ妻は病良ければ　鷺野谷　満
万策の尽きて術無き農民にほほ笑みかける転作の花　松本　一郎
久々に級友に逢うなつかしさ髪染めて待つ敬老会を　鈴木　クニ
冷夏にて米の不作となりたるに残暑のつづく皮肉な気象　岡部　シゲ
東名を走るバスより見る火星今紀限りと思えば愛し　前田喜三子
まんじゅしゃげ庭の片隅朱に映えておそ咲きの花秋陽のぬくし　杉山　磯子

■ふくしま駅伝　11月16日（日）午前8時スタート

がんばれ！鮫川村チーム

第十五回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）は十一月十六日、白河総合運動公園陸上競技場をスタート、県庁前をゴールとする十六区間、九五・三㌔のコースで開かれます。今年で十四回目の出場となる鮫川村チームは、今年も中学・高校生を中心としたチーム編制で上位入賞を目指します。村民の皆さんの応援をお願いします。

団長

藤田　一夫
村体育協会長

監督

戸村　正明
村体育指導委員会長

コーチ

関根啓太郎
西山地区体協会長

コーチ

阿久津光市
村体育指導委員

選手

緑川　勝寿
陸上自衛隊郡山

選手

中島　雅隆
上武大２年

選手

圓井　彰彦
法政大１年

選手

小山田忠吉
陸上自衛隊郡山

選手

円谷　政隆
東白農商高鮫川3年

選手

戸村　和正
棚倉高３年

選手

清水　拓美
東白農商高鮫川２年

選手

前田　大樹
白河旭高１年

選手

矢吹　隆介
鮫川中３年

選手

吉田　悟
鮫川中３年

選手

舟木　暢
鮫川中３年

選手

坂本　和也
鮫川中２年

選手

関根　匠
鮫川中２年

選手

高木　勝人
鮫川中１年

選手

矢吹　彩
学法石川高２年

選手

遠藤ゆりか
学法石川高１年

選手

遠藤えりか
白河旭高１年

選手

青戸　明美
鮫川中３年

選手

前田あゆみ
鮫川中３年

選手

矢吹恵里香
鮫川中２年

選手

若林　里砂
鮫川中２年

選手

藤田　睦希
鮫川中１年

読む事は出来て書けない漢字なる常に辞書見て歌を詠みおり　田中　シノ
盆終り孫らも帰り老の馬鹿寂しくなりて電話待ちおり　赤坂　朝子
十五夜の淡き光に誘はれて窓辺に寄りて晩酌はずむ　北條　平
蝉の声聞けずなりしと思う日の夕べチチロの啼くを寂しむ　かます
山の嶺に覗く十六夜（いざよい）煌こうと照れば合わせぬ老いのわが手も　蛭田　光江
木犀の香り満ち来て皎こうの月のかがみは天心にあり　芳賀　常夫
茶髪の娘こ交通整理の棒振れどお辞儀されれば待つも楽しや　森　芳子
小春日にあやめ、韮畑草とりて今年も締める春を待ちつつ　坂本　雪絵
ああ、あの顔でーの軍楽隊に勇躍すもすべて見納めと心で泣きぬ　蛭田　浩市
砂利道の昔を偲ぶわが里も舗装路に増す車のスピード　大平　太平
黄金色の稔り待ちしに冷夏過ぎ秋になるとも青立ちの稲　根本　恵智
耳にまたよさこい節の聞こえ来て合併せずの村の体制　前田　初
稔らずの田も刈り取られ来年に備う農らの努め変わらず　関根　瑞恵
フーワリと孫の飛ばせるシャボン玉庭池越えて松の葉に消ゆ　鈴木イミ子
長命であればの余裕、友として世間話に暮れんとするも　本郷　松子
レンタカー降りれば家族の顔、顔が安全でしたと幻に浮く　中川西美好

募集

独身男女が対象です ボウリング大会参加者募集

主催 県南地区青年交流実行委員会
日時 11月15日（土）午後5時30分受付開始、午後6時開会
場所 棚倉町・アローボウル
対象 独身男女（男性は鮫川村・棚倉町・浅川町・表郷村在住者、女性の住所地は問いません）
参加費 500円（チケット前売り）
募集定員 男性20人、女性20人
■問い合わせ 事務局（棚倉町商工観光課内）☎33-2115、村農業委員会☎49-3197

保健

子宮がん病院検診

8月に実施した子宮がん検診（集団）を受診できなかった方を対象に、次により病院検診を行います。

対象 30歳以上の女性（昭和49年3月31日までに生まれた方）
受診料 1、000円（70歳以上の方および65歳以上の障害認定者は無料）
受診施設・実施日 ▼鹿岡産婦人科医院（石川町）…11月17日（月）▼塙厚生病院（塙町）…12月1日（月）・3日（水）・5日（金）
申し込み期限 11月14日（金）
■申し込み・問い合わせ 村住民福祉課健康係☎49-3113

村国保診療所での個別予防接種が随時受けられます

村国民健康保険診療所の個別予防接種は、これまで月または日時を指定して予約を受け付けていましたが、11月1日からは年間を通じて、随時受けられるようになりました。

予防接種の種類 三種混合、二種混合、日本脳炎、麻しん、風しん、おたふくかぜ（対象年齢は変更ありませんので、詳しくは健康カレンダーをご覧ください）
予約の方法 お子さんの体調が良いときに電話予約をしてください。
予約先 村国民健康保険診療所☎49-2028
予約受付時間 ①月～金曜日…午前8時30分～午後5時、②第1・第3土曜日…午前8時30分～正午
■問い合わせ 村住民福祉課健康係☎49-3113

年金

保険料の納め忘れをなくしましょう

国民年金の保険料は、20歳から60歳になるまでの40年間納めます。納め忘れなどにより未納のままにしておくと、将来、受け取る年金額が少なくなるばかりでなく、万が一、障害者になったときに支給される障害基礎年金や一家の主人が亡くなったときに支給される遺族基礎年金が受けられなくなることもあります。

今まで納めた保険料を無駄にしないためにも、納付期限までに忘れずに納めましょう。

■問い合わせ 村住民福祉課住民係☎49-3112

健康診査事後指導会のお知らせ

教室名・日時・場所	対象	内容
●脳梗塞予防教室 11月7日（金） 17:30～19:30 村保健センター	①血圧、脂質、貧血、血糖、心電図、肥満で要指導または要医療の判定を受けた方／②その他希望する方	①病気と治療・薬の話＝村国保診療所・本村和則先生／②生活改善について＝村保健師・栄養士／③運動＝エアロビクスインストラクター・青柳夏実先生
●がん予防教室 11月14日（金） 17:30～19:30 村保健センター	①肝機能・腎機能検査、各種がん検診で要指導または要医療の判定を受けた方／②その他希望する方	

※参加希望者は、事前に役場住民福祉課健康係（☎49-3113）へご連絡ください。

役場の電話番号
0247-49-3111（代表）

ファクシミリ 49-2651
ホームページ http://samegawa.site.ne.jp/
携帯電話向けホームページ http://samegawa.site.ne.jp/k/
Eメール samegawa@ninus.ocn.ne.jp

【直通電話番号】

総務課	49-3111
住民福祉課	49-3112 49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
建設課	49-3116
環境衛生課	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
公民館	49-2247
歴史民俗資料館	49-3106
農業者トレーニングセンター	49-3295
鮫川幼稚園	49-2358
学校給食センター	49-2113
鮫川保育所	49-2056
渡瀬保育所	48-2050
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555

県民就職支援セミナー

日時　12月15日(月)～17日(水)の3日間、午前9時～午後5時
場所　白河地域職業訓練センター
対象・定員　現在、就職活動を行っている県内在住者・25名
内容　次の仕事の選び方、就職活動のノウハウ、履歴書作成と面接訓練、就職活動の個別相談など
■申し込み・問い合わせ　県民就職サポートコーナー（郡山市駅前、ビッグアイウエスト・うつくしまジョブパーク内)☎024-927-4772

住宅需要実態調査

国土交通省では、今年12月1日現在で住宅需要実態調査を実施します。

この調査は、国民が現在の住宅・住環境についてどのように考えているかなどを調査するもので、国や地方公共団体が住宅施策を行う上での重要な基礎資料となります。

調査は、全国で約10万世帯を対象に実施。鮫川村では無作為に抽出した約8世帯が対象となります。

11月24日(月)から12月7日(日)までの間、統計調査員証を持った調査員が対象世帯を訪問すると同時に、その周辺の住宅地などを調査しますので、ご協力をお願いします。

■問い合わせ　村建設課管理係☎49-3116

職場の労使トラブル相談会

福島県地方労働委員会では、賃金や労働条件などをめぐる労使間のトラブルについて、次により出張相談会（相談無料、秘密厳守）を開催します。労働者・使用者を問わず相談に応じますので、この機会にぜひご利用ください。

なお、労使トラブルに関する相談は、来所や電話、電子メールで随時受け付けています。

日時・場所　11月9日(日)午後零時30分～4時・ジャスコ白河西郷店(西郷村小田倉字岩下)
■問い合わせ　県地方労働委員会事務局☎024-521-7594、電子メールlocal-lab@pref.fukushima.jp

秋季全国火災予防運動

「その油断 火から炎へ 災いへ」を統一標語に、11月9日から15日までの7日間、秋季全国火災予防運動が実施されます。これからの季節は空気が乾燥し、北風が強く、たき火やタバコの投げ捨てによる火災が発生しやすくなります。次の点に注意し、火災の未然防止を心がけましょう。

▶風が強く、乾燥しているときにはたき火をしない▶たき火中に風が出てきたらすぐにやめる▶たき火をするときは、周囲の安全確認と水の用意を▶たき火の後始末は念入りに▶タバコの投げ捨ては絶対にしない

■問い合わせ　棚倉消防署鮫川分署☎49-2119

鮫川分校読書感想文発表会

東白川農商高校鮫川分校では、次のとおり学校開放日を設け、分校生の活動の様子を一般に公開します。特に午前10時からは恒例の読書感想文発表会を行いますので、この機会にぜひご参観ください。

日時　11月6日(木)午前8時45分～9時35分…授業参観、午前10時～午後零時30分…読書感想文発表会
■問い合わせ　東白川農商高校鮫川分校☎49-2029

むし歯のない小・中学生は47人

平成15年度学校歯科健診結果

11月8日は「いい歯の日」です。

さて、今年度の小・中学校歯科健診の結果、むし歯がなかった児童・生徒は、466人のうち47人（10・1％）でした。

今月の「いきいき健康通信」では、「いい歯」の子どもたち47人を紹介します。

■青生野小（3人）
長久保恵里（2年）生田目竜弥（4年）長井一樹（6年）

■鮫川小（19人）
前田桜（1年）高野恭平（2年）藤田朔人（2年）森岡美奈子（2年）高野安由美（3年）小松正太郎（3年）芳賀明日香（3年）吉田元樹（4年）鷲野谷真成（5年）高野祐樹（5年）芳賀理宰（5年）田子拓人（5年）高坂美香（5年）木之内優平（6年）塩田貴史（6年）下重成美（6年）田子博史（6年）蛭田麻弥（6年）前田温美（6年）

■鮫川中（25人）
小嶋佳承（1年）塩田正輝（1年）田中翼（1年）圓井佑樹（1年）白坂直美（1年）生田目愛美（1年）藤田睦美（1年）田子智也（1年）中川西剛史（1年）北條賢矢（1年）大竹良子（1年）大池義尚（2年）塩田寿弥（2年）高木栄作（2年）舟木千尋（2年）北條愛美（2年）大平成美（2年）金澤沙耶香（2年）矢吹保奈美（2年）若林里砂（2年）三瓶雄二（3年）塩田夏美（3年）進士智加（3年）前田静香（3年）矢吹さおり（3年）

Book

図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介

※図書館改築工事のため、図書館業務は歴史民俗資料館で行っています。



ぐりとぐら（中川季枝子作、福音館書店）…ぐりとぐらは大きなたまごを森でみつけ、ふんわりしたカステラをやきました。いったいだれと食べるのかな。



おしん（橋田壽賀子著、日本放送出版協会）…7歳から奉公に出された少女の一生を描きます。テレビでも再放送されましたが、読書の秋に読んでみてはいかがですか。

火	水	木	金	土
※図書館からのお願い 貸出期限が過ぎた本を返却していない方は、歴史民俗資料館または資料館玄関に備え付けの返却ポストへ速やかにお返しください。				**11/1** ●鮫川中「壇の岡祭」 ●文化祭各種展示…9:00～20:00[トレセン] ●フォトギャラリー（～7日）…[公]
4 ●図書館(資料館)休館日 ポリオ生ワクチン投与…13:30～[保] ●菊花展示会…9:00～17:00[トレセン]	**5** ●親子人形劇観劇…10:00～11:00[公] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●菊花展示会…8:30～17:00[トレセン]	**6** ●リハビリ教室…10:00～15:00[保] ●鮫川保育所保育参観デー ●菊花展示会…8:30～17:00[トレセン]	**7** ●鮫川保育所・渡瀬保育所保育参観デー ●健診事後指導会（脳梗塞予防教室）…17:30～19:30[保]	**8** ●鮫川保育所・渡瀬保育所保育参観デー
11 ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00 世々麦集会所 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**12** ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00 青生野集落センター ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●短歌会…9:00～15:00 さぎり荘	**13** ●保育所開放日（鮫川・渡瀬） ●文藝評会…10:00～14:00 つるや旅館	**14** ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00 西山第一集会所 ●健診事後指導会（がん予防教室）…17:30～19:30[保]	**15** ●俳句会…12:00～16:30[公]
18 ●リハビリ教室…9:30～15:00[保]	**19** ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**20** ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00 落合集会所 ●筋力づくり教室…10:00～15:00 [保] ●心配ごと相談…13:00～15:00[公] ●農業委員会総会	**21** ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00 折戸集会所 ●保健センター開放日（らっこくらぶ）…10:00～15:00[保]	**22** ●少年主張大会、音楽公演会、社会学級…9:30～12:00[公]
25 ●図書館(資料館)休館日 ●	**26** ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00 大平集会所 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**27** ●さくらんぼ教室…9:30～11:30[保]	**28** ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00 岩野草育苗センター	**29**
2 ●リハビリ教室…9:30～15:00[保]	**3** ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**4** ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00 塩倉集落センター ●保育所開放日（鮫川・渡瀬）	**5** ●栄養教室・健康相談会…9:30～14:00 西部集落センター	**6** ●幼稚園生活発表会

㊡＝休日当番医　[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[資]＝歴史民俗資料館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ

●お誕生　9月届け出分・敬称略



霜田（しもだ）　侑奈（ゆな）・女
平15. 8.27生
住所…前折戸
保護者…利幸・純



蛭田（ひるた）　樹璃（じゅり）・女
平15. 9.22生
住所…中山
保護者…誠司・清代枝

●おくやみ　9月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
反田	坂本　タイ	9.11	81歳
岡田	舟木　徳治	9.14	73歳

●人の動き　10/1現在・（　）は前月比

人口	4,636人（－5）
男	2,298人（－3）
女	2,338人（－2）
世帯	1,118戸（±0）

●寄付・寄贈　9月受理分・敬称略

■社会福祉事業のために（金員）…坂本圭司（反田）舟木仁（岡田）村体育協会（藤田一夫会長）田人カントリークラブ（いわき市）／■鮫川村奨学基金に（30万円）…鈴木英亮（大塩）鈴木三千男（新宿）／■鮫川中学校図書室書籍（30万円相当）…根本忠義（塙町）／■村の環境保全活動資金として（300万円）…匿名希望（東京都）

●人事　10月1日付

■村職員・（　）は旧所属…主幹兼議会事務局長兼監査委員書記（主幹兼議会事務局長）佐藤文夫／■村固定資産評価審査委員会委員（任期：15.10.1～18.9.30）…矢吹義郎（赤坂西野字官沢）関根孝夫（西山字大平）

※訂正

10月15日発行の広報お知らせ版「ほっと通信」（文化祭特集号）の中で、村民駅伝競走大会のスタート場所が「青生野小前」となっていますが、「旧渡瀬小」に変更になりましたので訂正します。

●編/集/後/記

■経済不況に追い打ちをかけるように、農作物に大きな被害。そんな中、中学・高校生が明るい話題を運んできてくれました。各種大会での活躍は、私たちに勇気と元気を与えてくれました。私たち大人も、元気を出してがんばろう。　（舟木）

11 生/活/情/報/カ/レ/ン/ダ/ー/ 月1日～12月6日

日	月
2 ㊡勝田医院（棚倉町）☎33-3008 車田病院（塙町）☎43-1019 中島病院（石川町）☎26-3415 ●火災防御訓練…6：30～荻ノ沢地内 ●文化祭展示…8：30～18：30[トレセン] ●クレイクラフト作品展示・即売…9：00～12：00[トレセン] ●ふる里文化芸能クラブ発表会…9：00～14：00[公] ●映画会…15：00～17：00[公]	**3** *文化の日* ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 塙厚生病院（塙町）☎43-1145 ●図書館（資料館）休館日
9 ㊡東白川中央病院（棚倉町）☎33-3263 石川医院（塙町）☎43-0003 中島病院（石川町）☎26-3415 ●ＪＡまつり、食べ物コーナー…9：30～15：30[トレセン] ●チャリティー直売会…9：00～14：00[トレセン]	**10** ●図書館（資料館）休館日 ●保健センター開放日（らっこくらぶ）…10：00～15：00[保] ●４か月児・10か月児健診…13：30～塙厚生病院
16 ㊡藤田医院（棚倉町）☎33-2013 金沢医院（矢祭町）☎46-2312 中島病院（石川町）☎26-3415 ●ふくしま駅伝 ●親子読書教室…9：30～11：00[資] ●子育てサポーター養成研修会…13：30～16：00[公]	**17** ●図書館（資料館）休館日
23 *勤労感謝の日* ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 中島病院（石川町）☎26-3415	**24** *振替休日* ㊡おおひら整形外科（棚倉町）☎33-9468 中島医院（塙町）☎43-0373 ●図書館（資料館）休館日
30 ㊡杉山胃腸外科皮膚科（棚倉町）☎33-7551 木村医院（矢祭町）☎46-3528 大野北町診療所（石川町）☎26-1181 ●村民駅伝競走大会…10：00　旧渡瀬小スタート ●炊き出し訓練…9：00～12：00[公]	**12/1** ●図書館（資料館）休館日 ●固定資産税（４期）、国民健康保険税・介護保険料（６期）納期

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

半世紀の

絆

KIZUNA



けんかもするけど、一晩過ぎれば元通り。夫婦ってそんなもんだよ。

蛭田昭男さん[76歳]・**トヨ子**さん[76歳]　赤坂東野字官代在住・昭和26年11月結婚

私たちは鮫川尋常高等小学校で同級生だった。でも、お互いの存在はあまり知らなかったんだよ。大人になって、仲人の紹介で顔を合わせたとき、同級生だったのかって、初めて気付いたんだ（笑い）。

うちは農家じゃないから、しばらくは山仕事と農家の手伝いをしながら生計を立ててきた。三十代・四十代は無我夢中で働いて、六十歳代になって自分を振り返る余裕ができたと思った矢先に、夫が胃の病気で手術。あのときは、生きた心地がしなかった。健康のありがたさを身にしみて感じたよ。

けんかもするけど、一晩過ぎれば元通り。夫婦って、そんなもんじゃないかな。［談］



自宅前の家庭菜園で

金婚夫婦に50年を振り返っていただくコーナーです。

広報さめがわ
No.595［平成15年11月1日発行］
発行／福島県鮫川村　編集／総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
TEL 0247-49-3111　FAX 0247-49-2651